

2019年
3月号

福岡県連協活動報告

福岡県学童保育連絡協議会

〒805-0067 北九州市八幡東区祇園2丁目4-22
TEL093-662-6000・FAX093-662-6006
E-mail gakuforen@fukuoka-gkd.jp
発行・福岡県学童保育連絡協議会



福岡県学童保育連絡協議会（以下、福岡県連協）に加盟して下さっておられるクラブ・個人・賛助会員の皆様、働きながらの子育てを頑張っておられる保護者の皆様、そして支援員の皆様、皆様が共に協力し合い、日頃よりご尽力してくださっていることに感謝し、合わせて県連協へのご理解ご協力ありがとうございます。

2月に行われた県連協主催の第37回福岡県学童保育研究集会は、7回の実行委員会を経て、当日約440名の参加となり無事終わりました。

活動報告3月号は、研究集会12の分科会の中の一つ『あそびの広場』を特集にして報告します。他、各市町村議会から「国への意見書提出」に向けた働きかけなど報告します。

3月～4月の学童保育は、新年度の準備、進級準備、新入所準備等、てんやわんやではないでしょうか？ 支援員の仕事は子どもたちが心も身体も安心して発達成長できる環境となるよう準備してあげることです。

この時期、子どもたちも進級することへの不安や、新1年生さんたちは環境が変化することへの不安でいっぱいです。もちろん保護者の皆様も同じです。

その為にも子どもたちが学童にいる時間帯はたっぷりそばにいてあげることが大事です。支援員の皆様は、ほんとバタバタ忙しいと思いますが、それでも子どもたちが笑顔でいれますよう育成支援を！ そして保護者の皆様にも安心して子どもたちを託し仕事ができるよう就労支援を！頑張ってください。

各市町村議会から「国への意見書」の提出を
お願いいたします。

活動報告12月号、そして2019年年頭の挨拶でもおつたえしましたが、去年の福岡県議会9月議会において「放課後児童クラブの質の確保を求める意見書」が提出されました。このことを受けて、県内各市町村議会で意見書が国に向けて提出されています。

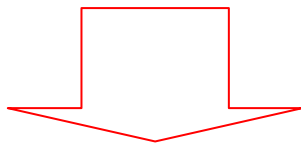
国は12月「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準（以下、設備運営基準）」の「従うべき基準」の廃止または参酌化について、「地方分権の場」で検討されることが閣議決定しました。そのことを受けて「市町村議会が国に向けて意見書を提出して何かが変わるのですか？」という質問があります。それは、5年前に地方議会で決議され各市町村が実施主体として学童保育を運営するための「地域放課後児童クラブ設備運営基準」をそのまま維持させることと、議会が学童

保育も整備し、抜け目ない子育て支援をすることへの決議となります。是非、皆様のところでも議会への働きかけをお願いいたします。

働きかけの仕方については県連協事務局へ！！

これから、私たちにできることは！

- 1、保護者と支援員が今こそ一つになり、運営指針に沿った子どもたちの最善の利益が守られた学童保育となるよう、実施主体である自治体に働きかけること。各自治体条例「放課後児童クラブ設備運営基準」の現行基準を維持すること。
- 2、各市町村議会に「意見書」の提出をお願いする
- 3、学童保育で関わる全ての支援員が学ぶための研修の機会をつくる
- 4、請願書の取り組み



請願書の取り組みを！

◎ 全国 100 万署名にご協力を！

昨年 12 月、内閣府の決定により学童保育の設置・運営基準の緩和が進められようとしています。学童保育（放課後児童クラブ）の職員の配置基準を、現在の「従うべき基準」から「参酌基準（自治体の裁量で判断する）」に変えようとしています。

現在、国の学童クラブの支援員の配置基準は、1 クラブ 2 人以上とし、そのうち 1 人は放課後児童支援員という資格者を配置しなければなりません。しかし、人手不足を口実に基準を緩和すれば、子どもたちの安全・安心な保育ができなくなることは確実です。

学童保育（放課後児童健全育成事業）の「従うべき基準」を堅持することができる財政措置を求める請願書～別紙

全国学童保育連絡協議会から、全国 100 万署名を目標に国会請願署名の取り組みが呼びかけられています。

今国会にむけて、県連協加盟の各地の学童クラブでも署名活動を取り組むこととしました。保護者、支援員をはじめ、子どもの安心・安全を願う多くの方に呼びかけ、100 万署名の成功にむけて取り組みましょう。

第37回福岡県学童保育研究集会

約440名！ 大成功！！

特集「第9分科会：あそびの広場」

2月24日の行われた第37回福岡県学童保育研究集会は、「ただいま～」「またあした！」
みんなで楽しむ学童保育～保護者・支援員・地域で子どもの権利を考えよう！～を今回のテーマに
あげ当日約440名の保護者・支援員・専門家が集結し、記念講演、そして12の分科会で子ども
たちをまん中にたくさんの学び合いができました。今回は「第9分科会：あそびの広場」を特集し
て報告します。



あそびのひろば



52人の子どもたちとあそびました。

受付を済ませた子どもたちは初めての場所・人にドキドキでした。

しかーし、おもしろいこと・楽しいことが大好きな子どもたち！！

すぐにあそびに入っていました。

風船を膨らませ風船バレーや風船サッカー、座布団で家作り、座布団バスケット、カレンダーで
剣作り、割り箸で鉄砲作りなどなど・・・

そして、同じあそびをしている子どもたちと仲良くなっていきました。剣作りでは友だちと似た
ような剣を作り一言「同じやん！仲間やん！」と嬉しそう！！

さらにあそびは芝生広場でも！ケイドロ・段ボール基地作り、紙飛行機飛ばしなど、子どもたち
がアイデアを考えていろいろなあそびをしました。

そして、分科会会場へ潜入してちょっとしたイタズラもしてきました。

それから、おやつタイム。余ったおやつをかけて、6人グループの代表の子どもたちでジャンケン！
ここでもあそび心溢れまくりです。

帰る時には「また来るね～」「またあそぼうね～」と、来年に期待して帰った子どもたちでした。

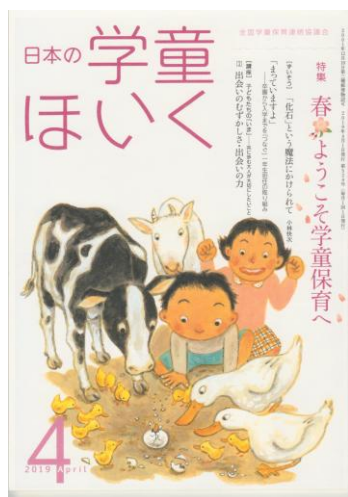


<県連協活動予定>

- ★ 第44回全国学童保育指導員学校<九州会場>の準備の実行委員会の開催を行います。
- ★ 第44回全国学童保育指導員学校<九州会場>
◎6月23日(日) 春日クローバープラザ◎
- ★ 県連役員会／運営委員会の開催を行い、総会の準備を行います。
- ★ 第40回福岡県連協定期総会
◎7月7日(日)◎

見どころ!!

『日本の学童ほいく誌』4月号



4月号の特集は

春ようこそ学童保育へ

ようこそ、学童保育へ

- ・「おかえりなさい！」学童保育で待ってるよ
- ・一人ひとりの思いに心を寄せて
- ・たくさんのつながりに心強さを感じて
- ・子どもも保護者も「ただいま」と帰れる場所
- ・春、はじまるよ♪学童保育

入学、進級おめでとうございます。春、子ども・保護者・指導員それぞれが新たな出会いを経験します。学童保育につながって、これからはじまる長丁場で、本格的な働きながらの子育てを楽しく送るポイント満載!!

『日本の学童ほいく』って、どんな雑誌なの？

①働きながらの子育てに
役立つ雑誌です

②指導員の実践（生活づくり）に
役立つ雑誌です

③保護者と指導員の共感をつくる
のに

役立つ雑誌です

④学童保育を良くする活動をすすめる
のに

役立つ雑誌です

☆子どもたちの作文やイラストを全国連に送り、子どもたちの作文やイラストを載せてもらいましょう！！ 開くのが楽しくなります。

☆「ほいく」誌の大きな魅力のひとつが表紙のイラスト。季節感たっぷりで子どもたちとどうぶつ（特によく登場する犬とねこ）の關係に癒されています。作者は岡山県出身の絵本作家・福田岩緒さん。次回はどんなイラストで微笑ませてくれるのかいつも楽しみにしています。

詳しくは福岡県連協へ・・・

HP をご覧になって、ぜひ加盟したいと思われたクラブ・個人・そして運営者の皆様へ

ご覧の通り、県連協は全国とつながり、様々な情報を得ながら、学童保育を利用する全ての子どもたちへの育成支援、働きながら子育てする保護者への就労支援が出来るよう、情報提供や、県市町村への要望や懇談、相談業務、諸々の学習会を行い、皆様と共に頑張ろうと思っています。ぜひ共に！！

加盟して下さる場合は県連協事務局へご連絡をくださいませ

県連協事務局 ☎番号 093-662-6000 木下まで